

一般教育訓練明示書

講座の名称	介護福祉士実務者養成研修458時間コース													
実施方法	① 通学（昼間・夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数 6回)													
指定講座番号	2	4	0	2	6	—	1	7	1	0	0	1	—	4
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 H25年4月1日					過去一年の講座実績	入講者数(累積) 6人			修了者数 6人				
訓練期間	6ヶ月						総訓練時間			458時間				
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル						介護福祉士実務者研修								
②①に係る資格・試験等の実施機関名称						厚生労働省								
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等						なし								
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況						介護福祉士・介護職員・訪問介護員・サービス提供責任者								
2. 教育訓練の内容														
教科（カリキュラム）						時間		使用教材名						
人間の尊厳と自立						5時間		介護福祉士実務者研修テキスト第1巻						
社会の理解Ⅰ						5時間		介護福祉士実務者研修テキスト第1巻						
社会の理解Ⅱ						30時間		介護福祉士実務者研修テキスト第1巻						
介護の基本Ⅰ						10時間		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻						
介護の基本Ⅱ						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻						
コミュニケーション技術						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻						
生活支援技術Ⅰ						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻						
生活支援技術Ⅱ						30時間		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻						
介護過程Ⅰ						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第3巻						
介護過程Ⅱ						25時間		介護福祉士実務者研修テキスト第3巻						
介護過程Ⅲ						45時間		介護福祉士実務者研修テキスト第3巻						
発達と老化の理解Ⅰ						10時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
発達と老化の理解Ⅱ						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
認知症の理解Ⅰ						10時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
認知症の理解Ⅱ						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
障害の理解Ⅰ						10時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
障害の理解Ⅱ						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
こころとからだのしくみⅠ						20時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
こころとからだのしくみⅡ						60時間		介護福祉士実務者研修テキスト第4巻						
医療的ケア						58時間		介護福祉士実務者研修テキスト第5巻						
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）														
①受講するに当たって必要な実務経験等						なし								
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準						なし								
③その他						なし								

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	6	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	6	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	6	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	6	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		6	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	2	人	②A:就業者計	5人
	2 非正社員、派遣社員	2	人		
	3 その他の就業(自営業等)	1	人		
	4 非就業	1	人	②B:非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	5人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	2	人		
	3 社内外の評価が高まる		人		
	4 円滑な転職に役立つ	1	人		
	5 趣味・教養に役立つ		人		
	6 その他の効果	1	人		
	7 特に効果はない		人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	1	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1人
	2 希望の職種・業界で就職できる		人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる		人		
	4 趣味・教養に役立つ		人		
	5 その他の効果		人		
	6 特に効果はない		人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	1	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人		
	4 就職していない		人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	6人
	2 おおむね満足	5	人		
	3 どちらとも言えない		人		
	4 やや不満		人		
	5 大いに不満		人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

自信を持ち、意欲的に仕事(介護)をすることができる

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	評価試験を実施し、習得度を把握する
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	訓練期間中に鈴鹿オフィスワーク医療福祉専門学校において6回実施

6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

レポート提出者に評価をおこない、60パーセント以上の得点者かつスクーリングに出席し、習得評価が60パーセント以上のもの

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法		スクーリングにおいて提出レポートの解説指導、添削指導をおこない、採点、講評、学習上の注意を記入する	
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)		スクーリング時にハローワーク情報、新聞折込の求人広告を提供する施設紹介や施設見学の斡旋をおこなう	
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	学校法人 鈴鹿文化学園 (代表者名: 菅谷 耕治)		
住所及び連絡先	〒513-0826 三重県鈴鹿市住吉2丁目24-9 TEL 059-370-0311		
施設名称及び施設長名	鈴鹿オフィスワーク医療福祉専門学校 (施設長: 菅谷 耕治)		
住所及び連絡先	〒513-0826 三重県鈴鹿市住吉2丁目24-9 TEL 059-370-0311		
給付制度担当部署・者	生涯学習課 (担当者: 衣斐 信行)		
連絡先	TEL 059-370-0311		
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + 110,000 円		
①一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	0 円	
②分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)	110,000 円 (うち、必須教材費 14,080 円)	
③両方可	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 0 円		
	① 副読本代(税込額)	0 円	
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円	
	③ 施設維持費(税込額)	0 円	
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円	
	3. 総額 (1+2) (税込額) 110,000 円		

〔 特 記 事 項 〕

本校卒業生は5,000円の値引き